

2月19日 第2さくら幼稚園
園児の門出を祝って

卒園する年長組と栄町サロン会とのお別れ会が開催されました。サロン会から鉛筆、園児たちは手作りの花飾りを贈り合うプレゼント交換をした他、お互いの自己紹介では園児たちが小学校での抱負を話しました。



堤照さん(栄町)が金の屏風を準備し、全員で記念撮影を行いました

2月27日 玉祥寺区
玉祥寺このみやおどりの奉納

玉祥寺区の春日神社で玉祥寺このみやおどり(市指定無形民俗文化財)が奉納されました。踊り手が、どてら・編み笠・頭陀袋を身に着け、背中に杵を背負った二人の御大将の前で舞いを披露しました。



踊り手は女装と化粧をした男衆で、讃頭の歌に合わせて太鼓を叩きながら舞います

3月1日 老人クラブ芸能大会
19団体、延べ84人が演奏や踊りを披露

泗水ホールで第17回老人クラブ芸能大会が開催されました。各地区で活動している老人クラブ会員の皆さんが、歌や踊り、寸劇、紙芝居などを発表。観客からは、熱演に対して惜しみない拍手が送られました。



バンド演奏を披露する菊池市老人クラブ連合会の皆さん

2月17日 桜の里プロジェクト
日本一の桜の里づくりを目指して

市では「桜の里プロジェクト」として、平成25年度の事業開始以降、計1138本の植樹が行われています。令和7年度は立門区、鳳来区、高田区、内島区、福本一区で計14本の植樹が行われました。



立門区の渡邊明人区長(左)は、「地域住民の集いの場となっています。毎年、花見の時期が楽しみです」と話しました

2月27日 菊池教育会「里仁賞」表彰式
小中学生の善行をたたえて

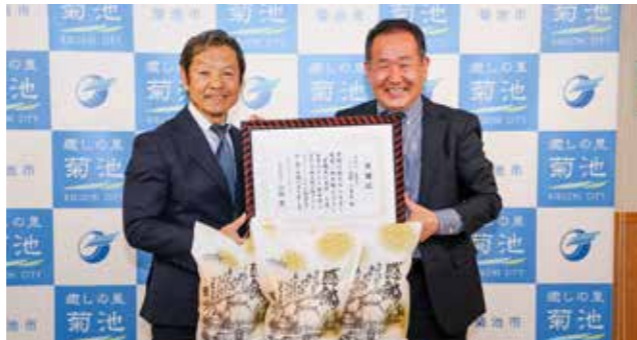
菊池教育会(坂本敏正会長)が、菊池郡市の小中学生の善行をたたえ、5個人・団体を表彰。里仁賞は論語の言葉に基づき、人の模範になる行いをしている人を表彰するもので、市内からは1人と1団体が受賞しました。



左から赤星武さん(七城中2年)、旭志湯舟区子ども会工藤翔人さん(旭志小4年)、工藤桐さん(旭志小2年)、坂本会長

2月27日 (株)有機農場
有機米で、ひとり親世帯を応援

「物価高騰の影響を受けている、ひとり親世帯の皆さんを応援したい」と、(株)有機農場の高野三喜夫代表(写真左)が市に有機米約2.9トンを寄贈しました。寄贈された有機米は、市からひとり親世帯に5kgずつ配布しました。



この有機米は、化学的に合成された肥料や農薬を一切使用せずに行われた、環境への負荷に配慮した安心安全なコメです

2月13日 菊池市むつみ会
コメリ緑資金目録贈呈式

菊池市むつみ会にコメリ緑育成財団から緑資金が贈られました。同会はボランティアで泗水体育館前のプランターに花を植えたり、草取りを行ったりしています。緑資金は、花や緑にあふれるふるさとづくりのため活用する予定です。



菊池市むつみ会は、会員の教養・健康・福祉を高めるためのさまざまな活動を行っています

2月14日 菊池国際交流協会・菊池女子高等学校
外国人と楽しむ日本の遊び

外国籍を含む住民15人と同校の生徒約20人が、けん玉やあやとりなどの日本の遊びで交流しました。遊びの他にも、生徒によるパントワリングの披露や同協会の合志和洋会長による和太鼓体験などを行いました。



同協会の坂本榮子副会長による琴の演奏体験もあり、参加者からは「とても楽しかった。また参加したい」といった感想が聞かれました

2月17日 限府小学校
朗読と音楽で物語の世界へ

限府小学校で本と音楽を掛け合わせた読み聞かせが行われました。「よだかの星」の朗読に合わせ、多田友里恵さん(合志市)がハープを、糸岡久美子さん(北原)がフルートを演奏。参加した児童たちは本の内容と音楽に聞き入っていました。



ハープとフルートの音楽にのせて「よだかの星」を朗読

2月12日 旭志中学校
地元の魅力を再発見するキャリア教育

同校の「ふるさとファームステイ」の取り組みが評価され、キャリア教育文部科学大臣賞を受賞しました。この取り組みは、JA菊池や旭志青年部と協力し、農家の下で2日間の農業体験を行うもので、32年間継続して実施されています。



左から前田扶美教諭、原田英樹校長、工藤みゆき地域学校協働活動推進員

2月13日 県医事・薬事・健康づくり功労者表彰
山野千代美さん(築地)が受賞

栄養士の山野千代美さんが、令和7年度熊本県医事・薬事・健康づくり功労者及び優良団体等知事表彰を受賞。子育て支援センターや子ども園での食育活動、学校や歯医者などでの食育講話など、地域での活動が評価されました。



山野さんは「乳幼児がいる家庭は栄養の悩みが多いと思うので、その悩みに寄り添った活動を続けていきたいです」と話しました

2月16日 短歌・俳句に親しむ (関連14号)
第20回「万句のふるさと菊池」表彰式

「万句のふるさと菊池」の表彰式が七城公民館で開催されました。第21代菊池重朝公が行ったとされる「菊池万句」にちなんで市教育委員会が毎年実施しており、今回で記念すべき20回目を迎えました。



県内や姉妹・友好都市の小中学生から、俳句7264句、短歌3426首、合計1万690点の作品が寄せられました

**3月12日 功績をたたえて
2人の市民に市から特別表彰**

故工藤清子さん(湯舟)と緒方有希さん(栄町)に特別表彰を授与しました。工藤さんは、長年、市の農業振興および男女共同参画の推進に大きく貢献。緒方さんは、第1回全日本選抜女子剣道七段優勝大会で優勝しています。



工藤健正さん(清子さんの夫) 緒方有希さん

**3月14日 第36回泗水町少年剣道大会
小中学生が稽古の成果を発揮**

泗水武道館で泗水町少年剣道大会が開かれ、泗水町の小中学生27人が参加しました。また、面と小手に着けた紙風船を割る剣道体験会も同時開催。子どもたちは勢いのいい音を武道館に響かせていました。



毎週月(休)木(金)の午後6時30分から泗水武道館で稽古をしています。見学だけでも構いませんので気軽にお越しください

**4月6日 坂本博さん・榮子さん夫婦(高野瀬)
箱庭で「時代の春 昭和」を再現**

隈府の商店街では、昭和40年代頃まで子どもたちが中心となって、草や木などの自然の材料で箱庭を作っていました。当時を知る坂本さん夫婦が、9年前から毎年テーマを決めて自宅や店舗などで箱庭を制作し、一般公開しています。



先日はオーストラリアからの訪問があり、海外の人にも楽しまれています。公開期間：5月末まで。(金)土(日)午前10時30分～午後4時 ところ：坂本さん宅(隈府1604-4)

**3月12日 (株)九州野菜育苗センター
地域の緑化活動に寄与**

(株)九州野菜育苗センター(出田)は、令和3年度から10回にわたって市に花苗を寄付しています。地域の緑化活動に大きく寄与したとして江頭実市長から竹内宏典社長(写真㊸)と友松公一農場長(写真㊹)へ感謝状を贈呈しました。



寄付された花苗は市内の「グリーン市民」登録団体に配布され、各地で花や緑を育む活動に活用しています

**3月13日 菊池公園
老朽化していたベンチが再生**

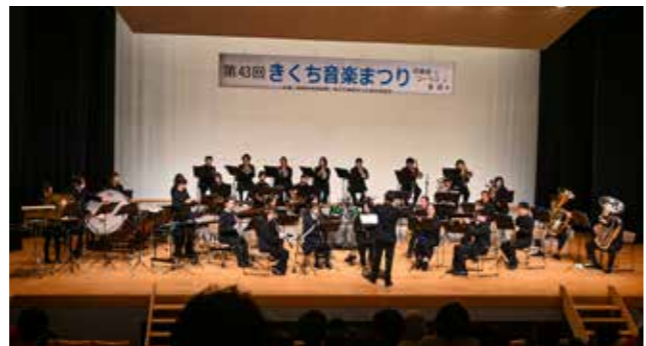
(有)相垣工務店(高野瀬)が地域貢献の一環として、老朽化が進んでいた菊池公園の木製ベンチを修繕しました。これにより、安全で快適に利用できるようになり、憩いの場として親しまれています。



相垣由紀夫社長(㊸から2番目)と工務店の皆さん

**3月15日 きくち音楽まつり
市内13団体による音楽交流**

令和7年度菊池市教育委員会指定自主事業として、第43回きくち音楽まつりが開催されました。当日は、観客も器楽演奏や合唱の歌声に合わせて手拍子を行い、会場が一体となって盛り上がりました。



吹奏楽を披露する菊池市民吹奏楽団・菊池女子高校吹奏楽部

**3月5日 東原区
「東原だより」が400号を達成**

東原だよりは1990年より発行され、400号を達成しました。過去に作成を担った中山清泰さんは「当時は、どんな内容をお知らせするか常にアンテナを張っていました。今もこのお便りで区の情報が届くので助かります」と話しました。



区長の船津孝浩さんは「最近では転入者が増えているので、このお便りが大事なつながりの場です」と話しました

**3月8日 論語の教えを親子で学ぶ (関連23頁)
こども論語塾の修了式**

菊池教育会(坂本敏正会長)が主催する「こども論語塾」の修了式があり、24人が修了証を受け取りました。親子で孔子の教えを学び、言葉の使い方や人間性を養うことを目的に毎年行われ、昨年度は全10回の講座が開催されました。



坂本会長は「塾での学びや体験を、子どもたちの今後の人生に生かしてほしいです」と話しました

**3月11日 熊本学園大学 (関連8頁)
菊池ふるさとかるたをデジタル化**

熊本学園大学の境草名誉教授と学生3人の協力により、菊池ふるさとかるたの境草名誉教授と学生3人の協力により、菊池ふるさとかるたのデジタル版が完成しました。スマートフォンやパソコンで、かるたを楽しむことができ、郷土の魅力を次世代へ伝える取り組みとして活用していきます。



地域の文化振興と魅力発信に大きく貢献したとして、境名誉教授(前列㊸)とプロジェクトに協力した学生に感謝状を贈呈しました

**3月4日 子どもたちの安全を願って
新入学児童へ交通安全用品を贈呈**

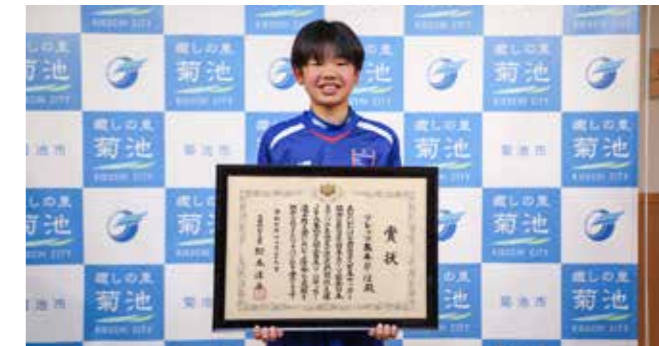
(公財)熊本県トラック協会菊池支部が、今年4月に菊池郡市の小学校へ入学する児童約2千人を対象に交通安全用品として連絡袋を贈呈しました。同会が社会貢献事業として毎年行っており、今年で17回目です。



内田智三副支部長(㊸)は「子どもたちが交通事故に遭わず、楽しい学校生活を送れることを願っています」とあいさつしました

**3月6日 準優勝を報告
山口夢友さんが全国大会で準優勝**

山口夢友さん(菊池北小学校6年生、ソレッソ熊本所属)がJFA第49回全日本U-12サッカー選手権大会で準優勝しました。決勝はPK戦の末、3-2で惜敗。山口さんは、全国大会では3得点をあげる活躍を見せました。



山口さんは「決勝戦で負けてしまったので、中学生になっても頑張りたい」と話しました

**3月9日 令和7年秋の叙勲
信岡富登志さんが瑞宝単光章を受章**

令和7年秋の叙勲において、信岡富登志さん(上赤星)が瑞宝単光章を受章しました。信岡さんは菊池市消防団で28年間活動。そのうち12年間は、副団長として昼夜を問わず火災予防や災害時の対応に尽力してきました。



信岡さん(㊸)は、「消防団で培った経験を今後も地域で生かしていきたい」と抱負を述べました